

講義コード	11C0273401	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員	中尾 将人	開講期	第1期
科目名	EU経済論1 / EU経済A								
履修前提条件					備考				
授業の目的	EU経済がどのようにして成立し、どのような特徴を持っているのかを説明する。また、経済統合による便益と費用についても説明する。								
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. EU経済の成り立ちを説明できる。 2. 経済統合の便益と費用について説明できる。 3. EU経済が抱える問題点を指摘できる。 								
授業外学修内容・授業外学修時間数	この科目では、60時間以上の授業外学修を行うこと。授業外学修では、講義で扱った内容のテキスト該当箇所を読み、復習を行うこと。								
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション: EUとは 2. 経済統合とは何か 3. EUにおける経済統合 4. 関税同盟と単一市場 (1): EUの関税同盟 5. 関税同盟と単一市場 (2): 関税同盟の理論的効果 6. 関税同盟と単一市場 (3): 単一市場の形成 7. 労働市場 8. 共通農業政策 9. 通商政策 10. 競争政策 11. EU経済と産業 12. ヨーロッパの金融システム 13. 経済統合と格差 14. EU経済と構造的不均衡 15. まとめ 								
成績評価の方法	期末試験 (60%)、中間試験 (30%)、授業への取り組み姿勢 (10%) で評価する。								
フィードバックの内容	リアクション・ペーパーに対するフィードバックを翌週の授業内にて行う。								
教科書	『現代ヨーロッパ経済』田中素香・長部重康・久保広正・岩田健治 (有斐閣) 2014								
指定図書									
参考書	『クルーグマン国際経済学 理論と政策 (原書第10版) 上: 貿易編』P. R. クルーグマン, M. オプストフェルド, マーク J. メリッツ (丸善出版) 2017, 『クルーグマン国際経済学 理論と政策 (原書第10版) 下: 金融編』P. R. クルーグマン, M. オプストフェルド, マーク J. メリッツ (丸善出版) 2017, 『EU経済統合』J・ベルクマンズ (文真堂) 2004								
教員からのお知らせ	EU経済論1 / EU経済AとEU経済論2 / EU経済Bは連続した内容となっているため、合わせて受講することが望ましい。								
オフィスアワー	授業終了後、次の授業に支障のない範囲で教室内にて質問に対応する。								
その他									